

ほくさい



2025年

8

No.350

だ
い
す
ぎ
ー
お
お
あ
ん

- 02 …特集①「JAほくさいの食農教育活動」
- 04 …特集②「総代の皆様からの主なご意見・ご要望を紹介いたします」
- 05 …INFORMATION
- 08 …営農ワンポイント
- 09 …ニュースストーリー
- 12 …ぎょうだ通信／俳句
- 13 …表紙の人／長寿バンザイ／うちのペット自慢
- 14 …西田税理士の税務相談
- 15 …クロスワードパズル

総代の皆様からの主なご意見・ご要望を紹介いたします

●剰余金処分案の積立金の意味を教えてください。また、いつまで積立は続くのでしょうか。

▲目的積立金として、修理費・修繕費等を見積り、将来必要と見込まれる金額を積み立ていく予定です。

●農協の職員の給与水準はどうなのでしょう。今後も上げていくつもりでしょうか。

▲ベースアップ等の実施により、今後も給与改善に努めます。

●広域合併研究会の進捗状況を教えてください。

▲研究が進むと合併促進協議会となっていく予定です。これから協議を重ねていくつもりです。

●大きな組織は通常、2つ以上の代表権があります。JAほくさいについても組織として代表権は2つ以上必要ではないのでしょうか。

▲組織の規模から一定の体制は必要と思われます。安定した体制の構築に努めてまいります。

●農林中金の赤字によるJAの負担はないのでしょうか。

▲直接的な影響は少額にとどまっております。信連から農協に対する還元額も変わっておりません。尚、農林中金の25年度決算は、黒字転換が見込まれています。

●信用事業の事業計画で、預金の利息を高めに記載しているのはなぜでしょうか。

▲金融情勢を鑑み、金利設定し計画をしております。

●彩のきずなが他地区で特Aの評価を得たが、ほくさい地区からはでない。ほくさい地区から特A米をだそうではありませんか。

▲当地区から特A米が出せるよう、生産者の皆様と共に取り組み所存です。

●新銘柄の「にじのきらめき」について、その他指定品種でなく銘柄指定のご検討はありますか。

▲「にじのきらめき」については、埼玉県において銘柄が設定されたことから、当組合

でも選択銘柄に追加する規定の変更を行いました。全農においても銘柄設定が新たにされたところです。

●米の集荷の強化についてはどう考えていますか。

▲概算金（共同販売方式）とは別に買取方式を予定しております。2種類をご提示させていただきます。一定条件のもと、選択肢を広げさせていただければと考えております。

●米の収量が高温、カメムシ被害により6〜7割くらいと聞いています。カメムシ防除の予算取得についてJAとして各市と協議し、予算化できないのでしょうか。

▲行田市、羽生市、加須市とカメムシ等防除支援金を制定させていただいています。薬

剤の購入費と防除作業費で上限を5万円とし、作付け面積1反当たり1000円を補助するといった内容で既に市の方から案内が出ております。

●カメムシの航空防除について、どのくらいの申し込みがあるか教えてください。

▲今年度は2回防除を基本として受付しており、現在2,749軒前年比約300%の受付となっています。

●航空防除をやらない場合はあると効果がなくなります。全てのほ場で実施していただくようPRしていただきたい。

▲広域防除が有効となります。申し込みのない方にもお声がけして勧めていきたいと考えています。



理事会から

6月27日の議案

- ①令和7年度理事報酬の配分について
 - ②行政庁へ提出する業務報告書について
 - ③JAバンク埼玉中期戦略に基づく信用事業戦略シート提出について
- 全議案承認されました。

税務法律相談

9月1日に加須中央支店で開催

JAでは毎月、本店、行田中央支店、加須中央支店と会場を移して土地・建物や税務・法律に関する無料相談を行っています。

幅広い内容の相談に応じますので、お気軽にご相談ください。また、ご相談のある方は事前の予約をお願い致します。

〔日時〕 9月1日(月)

午後1時30分より

※相談時間は1人30分です。

〔場所〕 加須中央支店

〔ご予約窓口〕

JA本店 資産管理課

☎048-563-3000

または各支店窓口へ

JA ほくさい正職員を募集します

- 【業務内容】 総合職（JA業務全般）
- 【勤務地】 JAほくさい管内（行田市、鴻巣市（旧川里町）、羽生市、加須市）
- 【募集人数】 10名程度
- 【応募資格】 ●来春卒業見込者（高校、専門、短大、大学） ●既卒者（高卒以上）
- 【応募方法】 市販の履歴書（写真あり）と下記必要書類を同封し、本店人事課へ郵送（簡易書留）またはご持参ください。また、封筒の表に「応募書類在中」と朱書きください。
- 【必要書類】 ●新卒：卒業見込証明書、学業成績証明書 ●既卒：職務経歴書
- 【送付先】 〒348-8513 羽生市東7-15-3 ほくさい農業協同組合 人事課
- 【試験日】 令和7年9月22日(月)を予定しております。
詳しくはHPまたは右記の二次元コードよりご確認ください。
- 【募集期間】 令和7年9月3日(水)まで（消印有効）



埼玉県農業大学校 学生募集

埼玉県農業大学校は、農業及び関連産業の担い手を養成するため、栽培技術から経営・加工・流通まで一貫した教育を行う専修学校です。就農に役立つ各種資格・免許取得の機会もあります。

入学願書は農業大学校および同校ホームページ、加須農林振興センターで入手できます。ホームページには見学会等の最新情報も掲載しておりますので、ぜひ御覧ください。（<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0921/>）



■募集定員

	学科	定員
2年課程	野菜	30人
	水田複合	5人
	花植木	15人
	酪農	5人
1年課程	短期農業	35人

■出願期間・試験日・合格発表

入試区分	出願期間		試験日	合格発表
推薦入試※1	R7.9.30~10.9		R7.10.28	R7.11.4
一般入試	A 日程	R7.10.31~11.10	R7.11.27	R7.12.4
	B 日程	R7.12.10~12.19	R8.1.20	R8.1.27

- ※1 高等学校の既卒者で農林振興センター所長の推薦を希望する場合は、令和7年9月5日(金)までに加須農林振興センターに申し出て下さい。
- ※2 一般入試で定員が満たされない専攻については、追加募集を行う場合があります。

●オープン見学会・個別相談会

開催日時 8/24(日)・9/21(日)・10/19(日)・12/7(日)・2/15(日)・3/15(日)

午前の部(見学会)：10時~12時（受付：9時30分~）

午後の部(個別相談会)：13時~15時30分の間（1組20分程度）

※各開催日の2営業日前までに農業大学校に電話、もしくは下記二次元コードからお申し込みください。

●お問い合わせ先

埼玉県農業大学校 入試・教務調整担当

(埼玉県熊谷市樋春2010)

加須農林振興センター農業支援部

電話：048-501-7325（直通）

電話：0480-61-3911



お子様・お孫さまの教育資金の備えと万一保障

こども共済

★JAほくさいオリジナルキャンペーン★

こども共済にご加入いただいた方へ

先着で、
JA共済オリジナル
アンパンマングッズ
いずれかをプレゼント！

アンパンマンお買い物バッグ

アンパンマンボックスティッシュ

アンパンマンバスタオル

こども共済は二スにに合わせて3タイプからお選びいただけます！



高い貯蓄性！
学資金を効率的に準備
したい方へ



ご入学の時期に
あわせて受け取り
たい方へ



ご入学の時期に
あわせて受け取り
お子さまの保障を
手厚くしたい方へ

ご家族のしあわせづくりをお手伝いさせていただきます！

【プレゼントのきまり】

- ・当組合でこども共済にご加入いただいた方に限ります。
- ・ご加入者様（お子様）1名につきいずれか1点に限ります。
- ※ 各々の景品は在庫に限りがあるためご希望に添えない場合がございます。
- ※ 景品が無くなり次第終了とさせていただきますので予めご了承ください。



■ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。
また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

【25118280030】



熱中症に
ご注意ください！

以下の症状がでたら涼しい環境へ避難して水分・塩分補給をし身体を冷やしましょう。

汗をかかない
体が熱い

手足がしびれる
冷たい

めまい
吐き気がする

ズキンズキンとする
頭痛

意識障害

身体がだるい

まっすぐ歩けない

病院へ！

意識がない場合
や自力で水が飲めない、
応急処置を行っても症状が改善しない場合は、
すぐに医療機関で診察を受けてください！

新米収穫祭

とれたての新米コシヒカリを
特別価格で販売いたします！

いずれも9時30分より

行田農産物直売所 ☎048 (556) 2203・水曜定休
加須農産物直売所 ☎0480 (61) 3044・火曜定休
北川辺農産物直売所 ☎0280 (62) 3636・水曜定休

羽生農産物直売所 ☎048 (563) 4609・水曜定休
騎西農産物直売所 ☎0480 (73) 6776・火曜定休

9/6 土
9/12 金

大切なあなたを守る 特定健康診査(特定健診)を受けましょう!

埼玉県加須保健所

特定健診は、内臓脂肪の蓄積に起因する高血圧症や糖尿病などの生活習慣病の早期発見に役立つ大切な健診です。

生活習慣病は、自覚症状がなく進行し、重症化すると脳梗塞や心筋梗塞等を突然発症し重篤になることがあります。

40歳～74歳の方は、医療機関に通院中の方も対象になります。

年に一度は必ず特定健診を受けましょう。



〈各市の特定健康診査実施期間及び問合せ先〉

市 名	実施期間	問合せ先	対象者等
行田市	令和7年6月2日～ 令和8年2月28日	行田市 健康課 048-556-1111 (内線 361 ～ 364)	国民健康保険に加入する40～74歳の方(受診券が送付されています)。*健診実施方法(個別・集団)や申込方法は、市によって異なります。送付されたパンフレット等を御覧ください。
加須市	令和7年5月1日～ 令和7年12月20日	加須市 いきいき健康医療課 0480-62-1311	
羽生市	令和7年6月2日～ 令和8年2月28日	羽生市 国保年金課 048-561-1121 (内線 181 ～ 184・188)	
鴻巣市	令和7年6月1日～ 令和8年2月28日	鴻巣市 国保年金課 048-541-1321 (内線 2654)	

〈75歳以上の後期高齢者医療保険加入の方へ〉

「後期高齢者健診」を実施しています。詳しくは上記各課までお問い合わせください。

おいしく♡しお活♡レシピ紹介



いわし缶と大豆の甘辛煮



【1人分あたりの栄養成分】

エネルギー 145kcal
たんぱく質 13.1g
食塩相当量 0.80g

「おいしく しお活」プロジェクト

県民の食塩摂取量の減少を目標に、ちょっぴりのお塩を美味しく活用する方法を提案する埼玉県の取組です。令和4年の調査では、県民(20歳以上)の平均食塩摂取量は10.3gで、目標値より2.8g多い結果でした。(出典：埼玉県ホームページ)

【材料】(2人分)

いわし水煮缶(食塩不使用) …………… 1缶(150g)
大豆水煮 …………… 30g
生姜 …………… 10g
みりん …………… 小さじ2
減塩しょうゆ(食塩分40%カット) …………… 小さじ2
さやいんげん …………… 4本

【作り方】

- ①小鍋にいわし缶を汁ごと、大豆水煮、せん切りの生姜を入れる。
- ②みりん・減塩しょうゆを加え、弱火で3～4分水分を飛ばしながら煮る。
- ③仕上げに茹でたさやいんげんを加え、器に盛りつける。

詳しくは県HPをご覧ください。



埼玉県ホームページ

施設野菜の病害虫対策

近年、気候変動や薬剤抵抗性を持つ病害虫の発生等により、病害虫のまん延リスクが増加しています。化学農薬のみに依存せず、様々な手法を組み合わせた総合防除に取り組みましょう。

①防ぐ (病害虫が発生しにくい環境作り)

◆雑草管理

雑草は害虫の生息場所となるため、ほ場周辺の除草を徹底しましょう。また、野外雑草での害虫の増殖を防ぐためにも施設周囲に防草シートを敷きましょう。

◆防虫ネット

防虫ネットを展開することで、外部からの害虫の侵入を抑制することができます。現在は多種多様な防虫ネットが開発・販売されています。

ネットの目合いが細かいほど、害虫の侵入抑制効果は高くなりますが、それに比例して風通しは悪くなります。作物の生育にも影響しますので、対象害虫に合ったネットを設置してください(表1)。

表1 害虫侵入防止のためのネット目合いの目安

目合い	害虫の種類
2～4 mm以下	オオタバコガ、ハスモンヨトウ等
1.0 mm以下	コナガ、ヨトウムシ類
0.8 mm以下	アブラムシ類
0.6 mm以下	ハモグリバエ類
0.5 mm以下	アザミウマ類
0.4 mm以下	コナジラミ類

◆光反射シート

アザミウマ類・コナジラミ類は背面に紫外線を受け、飛行姿勢を保ちます。光反射シートを施設周囲に敷設する

ことで太陽光を乱反射させ、正常な飛翔を妨げることができます。

◆抵抗性・耐病性品種

抵抗性品種(病原菌を接種しても病徴が出ない)や、耐病性品種(病原菌が少なくれば発病しない、もしくは発病しても軽い、発病が遅い)を利用することも有効です。

◆太陽熱土壌消毒(図1)

夏期に施設を密閉し、地表面をビニールで被覆することで地温の上昇を図り、病原菌やセンチュウ類、雑草種子等を死滅させる方法です。土壌還元処理(有機物混入により微生物が急激に増えることで、土壌中が酸素不足となり病原菌が死滅する)も有効です。

②診る

(防除要否およびタイミングの判断)

◆発生予察情報

県の発生予察情報を確認し、あらかじめ傾向を把握してお

きましょう。実際のほ場や周辺をよく観察し、防除のタイミングを見逃さないようにすることも大切です。

③対処する

(多様な防除方法を活用した防除)

◆有色粘着板(図2)

色に対する誘引反応を利用して、有色粘着板を施設開口部や施設内に設置し、害虫の発生予察を兼ねた捕殺を行います。黄色はコナジラミ類、アブラムシ類、ハモグリバエ類、アザミウマ類等の害虫全般が好みます。青色は特にアザミウマ類が好みます。

夏期に施設を密閉し、地表面をビニールで被覆することで地温の上昇を図り、病原菌やセンチュウ類、雑草種子等を死滅させる方法です。土壌還元処理(有機物混入により微生物が急激に増えることで、土壌中が酸素不足となり病原菌が死滅する)も有効です。

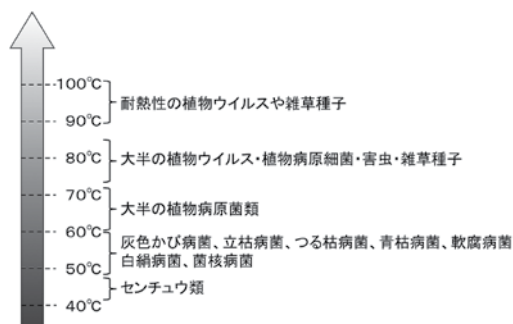


図1 土壌中の生物の死滅温度(処理時間: 10～15分)



図2 有色粘着板

◆生物農薬(天敵農薬)

害虫の天敵となる捕食者を導入・定着させることで、害虫の個体数密度を低減し、防除するものです。病害虫の発生初期から利用しながら、農薬の選択や温度管理をしていくと効果的です。

◆光を利用した害虫防除

赤色光(赤色LED)を植物に照射することでアザミウマ類が近づきにくくなる効果が期待できます。すでに葉に定着しているアザミウマ類に赤色光を当てても逃げません。照射開始前にアザミウマ類の密度をゼロにしておくことが大切です。また、夜間の照射は逆効果となりますので、照射時間には注意してください。

加須農林振興センター

0480(61)3911 農業支援部

梨出荷スタート

加須市騎西梨撰果所利用組合が利用する撰果所で8月上旬から梨の選果が始まりました。

選果所では、パート従業員50名が生産者の指導を受けながら選別・箱詰め作業を行っており、8月中旬のピーク時には1日に約500箱（1箱/5キロ）を県内市場等に出荷します。

組合員は現在15人。「幸水」や「豊水」のほか、県のオリジナル品種「彩玉」などを栽培しています。谷部芳夫組合長は「今年は入梅後、雨が少なく日照は十分。」

美味しい梨に出来上がった。撰果所の直売所や各JA農産物直売所でも販売するのでは是非手にとって味わってほしい」と話しています。



幸水を選果する様子

イチジク出荷スタート

加須市騎西いちじく組合は8月上旬からイチジクの出荷を始めました。今年度の出荷者は20人。品種は「ドーフィン」で、加須ブランドに認定されています。

収穫したイチジクは、県内の市場や、JA騎西農産物直売所に出荷します。

同組合の若山和一組合長は「全て検査してから出荷するので、自信をもっています。組合員が丹精こめて栽培したイチジクを是非召し上がってほしい」と話しています。



イチジクを手にする
(左から) 坂本君夫副組合長と若山組合長

第3回写真コンテスト表彰

JAは6月12日に、JA本店で第3回JAほくさい写真コンテストの表彰式を開きました。

2～4月のJAほくさい管内の農業・農村風景や年中行事などの写真を募集し、多くの方から応募をいただきました。

最優秀賞は、騎西営農経済センター中山崇職員「幸水の花かけ作業」に決定しました。この作品は、令和9年JAカレンダーの表紙(春)に掲載される予定です。大塚宏組合長から最優秀賞の中山職員らに賞状が手渡されました。

入賞者は以下の通りです。

■優秀賞「菜の花の咲く頃が代かきの時期なんです」

加須市旗井 坪井輝雄さん

■優良賞「カーネーション出荷準備」

川里営農経済センター 須山駿職員



左から大塚組合長、賞状を手にする中山職員、須山職員



賞状を手にする坪井さん



最優秀賞 「幸水の花かけ作業」



優秀賞
「菜の花の咲く頃が代かきの時期なんです」



優良賞 「カーネーション出荷準備」

当組合ホームページでは、ニュースストーリー（9頁～11頁）に掲載の写真がカラーでご覧いただけます。

大利根女性部が多肉植物寄せ植え



講師の関根さん(前列右から3番目)、
大谷部長(前列左から2番目)と部員の皆さん

J A女性部大利根支部は7月4日、J A大利根営農経済センターで多肉植物の寄せ植えをしました。鴻巣市で花き農家を営み、J A女性部川里支部の監事を務める関根多恵さんを講師に招き、同部員14人が参加しました。

部員は関根さん指導のもと、セダムやエケベリアなど10種類の多肉植物を、ピンセットなどを使い籠型の鉢に植え、思い思いの寄せ植えを作りました。

同部の大谷佐智子部長は「花や多肉植物が好きだったが寄せ植えをする機会がなく、今回女性部で楽しく作れてよかった」と話しています。

次回は11月に葉牡丹のリースを関根さんに教えてもらう予定です。

各直売所でトウモロコシ祭り開催

J Aは6月14日、7月12日にJ A農産物直売所5店舗で「トウモロコシ祭り」を開きました。トウモロコシは、「味来(みらい)」と「ゴールドラッシュ」を用意し、合計400㍏(13本/1㍏)を販売した他、焼きトウモロコシを店頭で売りました。トウモロコシを目当てに、全店舗で約2,800人の来客がありました。

利用者は「焼けた醤油のいい香りがして立ち寄った」と話していました。

直販課の木村靖宏課長は「直売所の利用者が楽しめるような企画を考えていきたい」と話していました。



トウモロコシを購入者に手渡す羽生営農経済センターの笹本想太職員(右)とトウモロコシを焼く木村課長(中)



技師から施肥について指導を受ける坂田さん(左)

大利根地区で穂肥検討会開催

J Aは7月2日、大利根営農経済センターで水稻の穂肥検討会を開き、米生産者32人が参加しました。

加須農林振興センター中野治担当部長他5人の技師の指導で、7色の葉色板に生産者が持参した稲の葉を合わせ、色の濃さから肥料の残り具合を判断する稲の葉色診断などを行い、穂肥の時期を確認しました。

参加した坂田行雄さんは「毎年、施肥量や散布時期を聴いて参考にしている。情報交換や肥料の注文もできるので助かっている」と話しています。

スマートアシスト体感会

J Aは埼玉ダイハツ販売㈱の協力のもと、6月24日にJ A本店駐車場で、組合員や役職員にスマートアシストを周知し、安全に車を運転してもらうことを目的に、スマートアシスト体感会を開きました。

スマートアシストは障害物を検知し、自動でブレーキをかけ事故を回避または軽減する機能です。

参加者は、同社の社員が時速9㍏で運転するスマートアシスト搭載車で、15㍏先の障害物にブレーキをかけずにむかい、目前で停止する体験をしました。

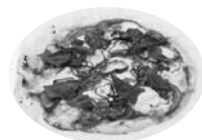
スマートアシストを体感した関口信さんは「急ブレーキで衝撃があった。日頃から安全運転を心掛けているが、急な飛び出しなどの事故を回避するため、安全面を考えてスマートアシスト車の購入を検討したい」と話していました。



スマートアシストを体感する関口さん

川里女性部が米粉料理教室

J A女性部川里支部は7月4日に、鴻巣市川里生涯学習センターで米粉料理教室を開きました。参加した部員は11人。料理教室は昨年7月に支部設立以来、初めての開催になります。同部の桑原輝美部長が講師となり、米粉のピザとサラダ、フルーツあんみつの3品を作りました。



桑原部長は「料理も美味しく、みんなで和気あいあいと楽しく活動できました」と話していました。

桑原部長（前列）と部員の皆さん、川里中央支店新井支店長（左）

小学校に「ちゃぐりん」寄贈

J Aは7月上旬に家の光協会の小学生向け月刊誌「ちゃぐりん」8月号をJ Aほくさい管内小学校46校に寄贈しました。

7月2日に鴻巣市役所で「ちゃぐりん」の贈呈式を行い、川里地区の新井公平地域担当理事と川里中央支店新井健夫基幹支店長が同市の齊藤隆志教育長に「ちゃぐりん」を手渡しました。

同誌を受け取った齊藤教育長は、「漫画やイラストが多く描かれているので、農業が楽しく学べる。児童も楽しみにしています」とお礼の言葉を述べました。

J Aは、地域の将来を担う子どもたちに「食」と「農」に関心をもってもらうと毎年この時期に贈呈しています。



左から「ちゃぐりん」を受け取る齊藤教育長、新井理事、新井支店長

ドルチェドリーム好評



「ドルチェドリーム」を収穫する羽生中央支店田畑花梨職員



J Aカードなどを紹介する羽生中央支店の新井康寛職員

J A羽生農産物直売所と羽生中央支店は、6月21日「とうもろこし祭り」を開きました。品種は(株)ほくさいグリーンアグリが今年から栽培している「ドルチェドリーム」です。

「ドルチェドリーム」は、高糖度で房と粒が大きく、粒は黄と白のバイカラーが特徴です。

早朝から羽生中央支店の職員が収穫し準備しました。

朝採りの750本は、店頭と並ぶとすぐに完売しました。

同日会場では、8月9日に実施するJ Aカードキャンペーンに合わせ、職員がJ Aカードなどの紹介をしました。

同支店の武井忠行基幹支店長は「チーム羽生を旗印に営経センターと一丸となりイベントを盛り上げた。今後もJ Aと組合員がふれあえる企画を考えたい」と話しています。

羽生ふじ高等学園で園児が夏野菜収穫

羽生市の埼玉県立特別支援学校羽生ふじ高等学園は7月1日、同市の学校法人正恵学園認定こども園建福寺幼稚園の園児31人を招き、同学園のほ場10㌥でミニトマトと、ピーマンの収穫体験会を開きました。

農業技術科農業コースの生徒が、5月に植えた苗を管理し、この日を迎えました。

同学園生徒の指導で園児らは2組に分かれ、交互にトマトとピーマンを収穫。汗を拭いながら真剣な表情で、ビニール袋いっぱい収穫していました。

同学園の大塚俊太教諭は「生徒が園児に収穫作業を教えることで、生徒の理解も深まる。地域社会との交流を活発に行い、生徒の成長につなげたい」と話しています。

行田市の「世界最大の田んぼアート」は「今」が見頃です！

見頃は10月中旬まで！

ぎょうだ通信

各地区の編集委員が自慢の人・モノ・場所をご紹介します。

今回は行田地区です。



6月14日、15日の両日、行田市小針の古代蓮の里の東側のほ場（2.8㌥）で、田んぼアートの田植えを、関係団体や一般公募で集まったボランティアなど、延べ1,200人余りでを行いました。

行田市の田んぼアートは、世界最大の田んぼアートとしてギネス世界記録に認定されており、今年で18年目になります。今年のテーマは、7月18日（金）より公開中の映画『劇場版「鬼滅の刃」無限城編』で、同作品の主人公である「竈門炭治郎（かまどたんじろう）」を田んぼに描いています。

本事業は行田市のおいしいお米のPRや観光発信をしながら、米づくりという農業体験を通じて農業や環境への理解を深めることを目的として始まりました。

参加者は、市内で育てた「彩のかがやき」の他、鴻巣市の埼玉県農林公社農業振興局種苗センターで育てた「ゆきあそび」や「べにあそび」、「ムラサキ905」の苗を田んぼに立てられた杭にならい植えました。

主催である田んぼアート米づくり体験事業推進協議会の事務局を務める行田市農政課細村稜幸主任は「今年のデザインは行田市の田んぼアート史上最多となる1万本を超える杭を使用し、非常に緻密なデザインとなっている。是非大迫力のアートを行田タワーから観ていただきたい」と話しています。



田植えをする参加者 写真提供：行田市



7月18日撮影の田んぼアート 写真提供：行田市

俳句

折原 野歩 留 選

湧くやうに人の膨らむ踊りの輪

大利根 野口 勇一

（評）最近めつきり盆踊りの催しが減ってしまった。

中央にやぐらを組みそれを囲み、輪になって踊る様が微笑ましい。最初は人数もまばらだが、佳境に入る頃はいつの間にか庭一杯に膨らむ。正に湧くようである。

三秒で爆発します紅カンナ

行田 須加 信子

空蟬や命の姿置き去りに

羽生 五月 文子

人生は一度きりなり走馬灯

行田 持塚 悦夫

揚々と畦に陣取る墓

行田 萩原 増夫

過ぎし日をそっと畳んで更衣

北川 新島 政子

身の丈に合うたくらしの胡瓜もみ

北川 江田 尚子

兼業の雨の田植えとなりけり

北川 泉津 清

城壁に忍者這うごと蛇渡る

加須 野中 栄子

発祥の元は一粒古代蓮

羽生 樋口 登美子

一周忌済ませてはと梅雨夕焼

川口 黒巢 友子

セミナーを受けたる同士氷水

羽生 長瀬 三男

初生りのメロン親父へ供へけり

羽生 永沼 規美雄

蜜豆の最後に食べるさくらんぼ

羽生 多田 千代子

浜万年青老いてなおかつ我に咲け

加須 松永 喜芳

迎え盆共に暮らした夫の声

加須 田口 悦子

梅雨の変昔の四季の遠ざかり

加須 内田 喜代子

どうしても曲がりたい胡瓜いとおしい

加須 荒井 王子

潮来舟いろ鮮やかな花あやめ

加須 谷川 常五郎

真夏日のランチ冷そば小えび添え

羽生 田沼 絹子

餌を待つ厨の窓の守宮かな

羽生 木本 政秋

初夏や信号青で下校生

加須 平井 昭政

薫風やマリールード凛と立つ

加須 田島 許子

※10月号への投句は、8月25日（必着）までに、〒348-8513 JAほくさい営農支援課（住所不要）宛てにお願いします。

応募資格はJAほくさい管内にお住いの方。誌面等の都合により投句いただいたすべての句を掲載することはできませんので、あらかじめご了承ください。

投句は折原野歩先生の手直しを経て、掲載される場合があります。

農業生産の規模拡大に必要な要件とは

質問

回答

農業は自然が相手

3月に会社を定年退職すると、父の相続で農業を承継しました。5ヘクタールの自作地は全て稲作とし田植えを終えました。近所の農家から耕作の依頼を受けていますが、会社へ勤めている長男の就農が見込めないで回答を留保しています。農業生産への期待が高まっている今日、農業経営はどうあるべきでしょうか。また、家業として承継した農業を次の世代が引き受けてくれる環境づくりとは何ですか。

家業としての農業

米の生産を生業とする家業は家族の生活設計を支えるものとして、日々生成発展するものです。生計を支えるためには一定の利益があること、収入が安定していることが要件です。農業は自然の影響を受けやすく年々の所得は変化しやすいものです。純損失の繰越控除（3年間）や作付け計画によって所得の平準化をはかります。

採算を取る

事業は利益を上げなければ小さくなり、やがて消滅してしまいうかも知れない。生産原価や販売費用を差引いた販売利益で人件費や施設費用、管理諸費用を賄えば採算が取れたということになります。さらに、農業機械などへの投資額は耐用年数の7年間で回収することになります。その減価償却費を計上してもなお利益があれば元手を回収し採算が取れたということですが、償却後の損失は何年かけても利益を上げて回収しなければ次の投資に支障をきたします。

経営戦略をめぐらす

利益を上げるには販売高を確保することです。販売高は単価×数量です。単価が上がらなければ数量を増やし、数量が上がらなければ単価を上げることで、販売単価を上げるには品質を高めて出荷時期を変える。数量を上げるには作付けを増やし

販売量を確保するなど質と量を満たす戦略が必要です。「入りを図って出を制す」式の経営姿勢が求められるところです。

確かな経営情報を得る

生産物を有利に販売して安定した経営を続けるには、あふれる経営情報を取捨選択して販売計画とこれに伴う生産計画を立てることです。生活情報も身近にあります。道の駅、直売所、スーパー、コンビニ、飲食店、我が家の台所など人の動きや物の流れ、消費動向が一目瞭然です。生産と販売の成果を悉く数字で記録しておく、正しい経営情報が瞬時に分かれます。直売所へ値札をつけて出荷するように生産原価はもとより、売値を自ら計算する周到さが求められます。

長男が就農する環境

長男が会社を辞めて就農するためには、給与を払える経営体であること。子供の成長に合わせた増収のしくみがあること。社会保険の適用事業者であること。就業規則が備え付けられていること。採算の取れる経営体であること。伝承すべき栽培技術の秘伝があること。省力や効率を追求した施設が用意されていること。取引先仕入先と円満な取引関係が維持されていること。

と。実績が累積していく会計のしくみがあること。等々、人が集まる必然性づくりです。

個人経営の限界

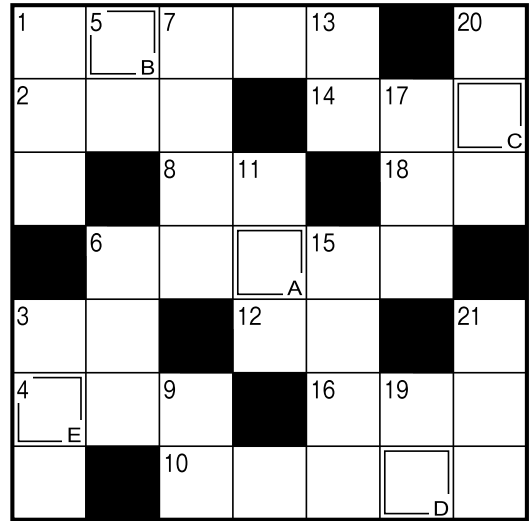
個人経営では青色申告を選択して専従者給与を支給し、経理になれたら複式簿記によって貸借対照表を作成する。認定農業者になって規模拡大に挑戦すると、家族労働から雇用労働への転換が進まないことがわかる。仕事と台所がいつしよで、どっぷり勘定に陥りやすい。減価償却が進んでも次の投資資金は他に流用されてしまう。毎年の成果は事業主貸、事業主借勘定、元入金勘定で相殺され翌年へ累積しない。個人経営では規模拡大に限界がありそうです。

家業の法人成り

法人組織は経営資源としての人・物・金を集約しやすく、法人成りすると人が集まり取引相手も寄ってくるものです。何より、毎年の損益は累積し減価償却による資金は預貯金などへ蓄積される。欠損金が発生しても10年間の繰越控除が認められていること。個人所得に対する実効税率は56%であるのに対して、法人税等の実効税率は30%であること。など後継者の受け皿として法人成りは恰好の手段といえます。



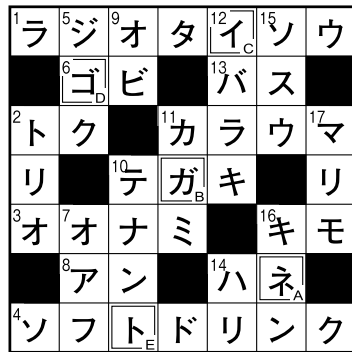
文字の並び順に並べてできる言葉は何でしょうか？



(出題) ニコリ

- ヨコのカギ
- ① ミーニン、シャワシャワ、カナカナカナ……
 - ② 物事にかかわりを持つこと
 - ③ 代金は今度まとめて払うね
 - ④ 西田佐知子のヒット曲、『コーヒー……』
 - ⑤ さだまさしの名曲『――流し』で歌われているのは、長崎県などです。お盆の行事
 - ⑥ スイカにかける人もいます
 - ⑦ 2分の1がハーフなら4分の1は
 - ⑧ チョウが吸うもの
 - ⑨ 台木にくっついたり挟んだりして育てます
 - ⑩ もう一杯、お――！
 - ⑪ 鼻の長い動物

- タテのカギ
- ① 国際博覧会（万博）には――各国が出席します
 - ② 朝顔に――とられてもらひ水（千代女）
 - ③ 官の対義語
 - ④ 合格を目指して受けることも
 - ⑤ 二十四節気のひとつ。令和7年は8月23日です
 - ⑥ 悪夢を食べるといわれる想像上の動物
 - ⑦ 旧国名のひとつ。今の滋賀県あたり
 - ⑧ 人が並んで作るもの
 - ⑨ コイン――に荷物を入れた
 - ⑩ 紙幣のすかしは――防止策のひとつです
 - ⑪ 魚などの内臓のこと
 - ⑫ あぶく。ソーダ水からたくさん出ます
 - ⑬ 半透明でプルプルした洋菓子



7月号の答え ネガイゴト

＜応募の方法＞
ハガキに答え、住所、氏名、年令、電話番号を記入のうえ、〒348-8513 JAほくさい営農支援課宛送付（住所の記入は不要です）、または各支店・営農経済センター窓口へお持ちください。右の二次元コードでも応募できます。ご応募はJAほくさい管内（行田市・鴻巣市・川里地区・羽生市・加須市）にお住まいの方に限らせていただきます。

・応募の際、ご意見、本誌へのご感想などをお書き添えください。中から「ほくさい」に掲載させていただくこともあります。

・締切は令和7年8月末日到着分まで。

・正解者には抽選により賞品をお贈りします。

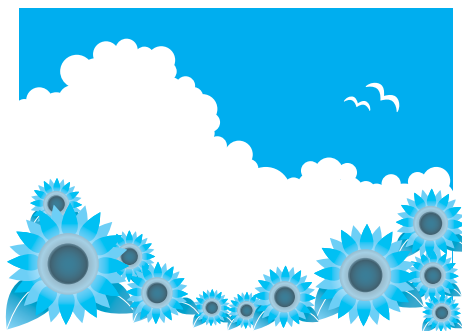
・（個人情報）の取り扱い…この応募用紙は抽選と商品発送およびご意見掲載の目的以外には使用いたしません。



「ぜひまいりましたー！」

☆ 6月号クロスワードパズルの当選者は次の8名です。
記念品をお贈りいたします。

- ☆ 相上 小春さま（行田）
- ☆ 吉原 光恵さま（川里）
- ☆ 磯 富江さま（羽生）
- ☆ 山崎 敏さま（羽生）
- ☆ 野中 栄子さま（加須）
- ☆ 天野由貴子さま（加須）
- ☆ 峯岸 久子さま（騎西）
- ☆ 遠藤 雅彦さま（大利根）



編集後記

連日暑い日が続いていますが、皆さん体調は大丈夫でしょうか？
夏になるとどうしても自分はオクラやメカブなど、ネバネバしたものが食べたくなります。
調べると、ネバネバの正体はペクチンやムチン、アルギン酸などの水溶性食物繊維で、胃の粘膜を保護し消化を助け、夏バテ対策になるみたいです。
皆さんも夏バテ対策バッチリして、この夏を乗り切りましょう！

T・N



2025年

8月・9月は

JAカード
限定



対象のJA直売所でJAカードをご利用いただくと

10%
ご請求時
割引!

〈対象期間〉

2025年8月1日(金)～9月30日(火)

※一部対象外の店舗・施設や商品・サービスがございます。

まだJAカードをお持ちでない方は今すぐご入会!

JAバンク口座をお持ちの方は

WEBから



<https://www.jacard.cr.mufig.jp/ad/lslt/>

JAバンク口座をお持ちでない方は

アプリから

口座開設と同時に
カンタン手続き



<https://www.jabank.jp/ja/appplus/>

お近くのJA店舗で直接
お申し込みいただけます。

店舗で



※アプリでのお申し込みは一部お取扱いをしていないJAがございます。
※JAカードのご入会には別途審査がございます。

JA直売所(JAカード5%割引実施店舗)でJAカードをご利用いただくと、
通常5%割引が、対象期間中はご請求時に**10%割引**となります。

■特典の詳細はこちら

<https://www.cr.mufig.jp/jafarmmarket2025/>



※JAビジネスカード、JAコーポレートカード、JCBブランドのJAカードは本特典の対象外です。
※JAカードでのお支払いが対象です。電子マネーやコード決済等でのお支払いは、JAカードを登録されている場合でも
本特典は適用されません。
※本紙記載の情報は2025年4月時点の内容です。特典については予告なく終了や内容の変更を行う場合がございます。

JA ほくさい

8月号(No.350) 2025年8月1日発行

編集・発行 ほくさい農業協同組合 〒348-8513 埼玉県羽生市東7-15-3

TEL 048-561-6911(代)

URL <https://jahokusai.jp/>

